

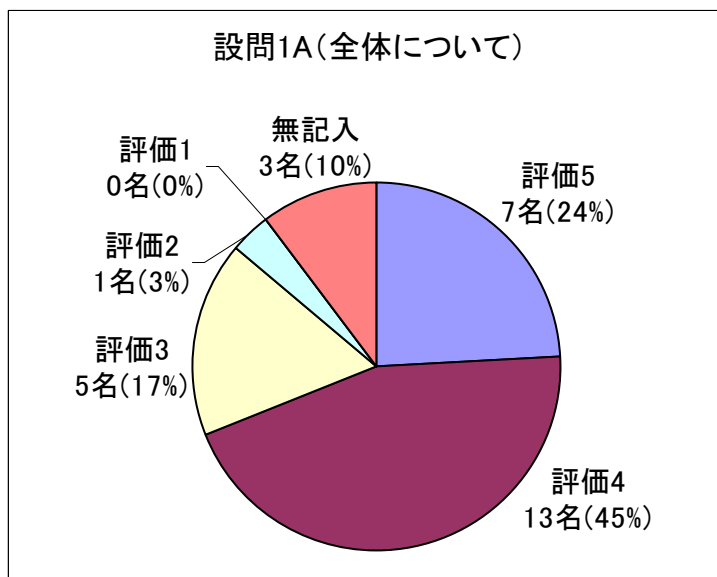
東大手の会「東海地域の NPO・NGO として何が出来るかを考えるワークショップ」
アンケート集計結果

- ・日時：2011年5月5日 13:30~16:30
- ・会場：伏見ライフプラザ12階 第一研修室
- ・アンケート回収数：29通（ゲストスピーカー含む）
- ・当日参加者：32名（参加者26名+ゲストスピーカー6名）

1. 本日の内容について、あてはまるものに丸を付けてください。

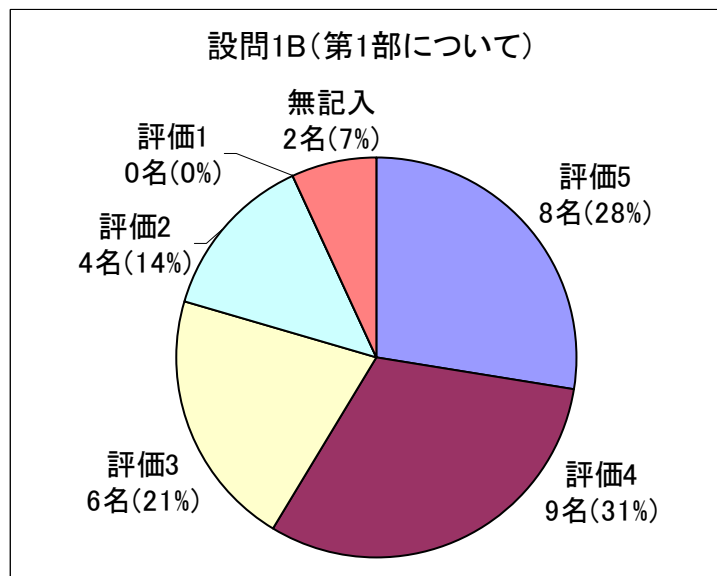
A. 全体について

	人数	構成比
満足 5	7	24.1%
4	13	44.8%
3	5	17.2%
2	1	3.4%
不満足 1	0	0.0%
無記入	3	10.3%
合計	29	100.0%



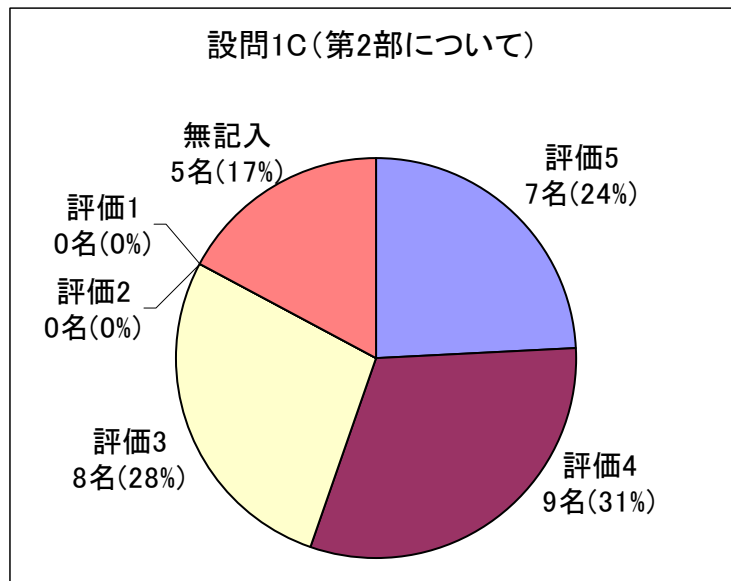
B. 第1部について

	人数	構成比
満足 5	8	27.6%
4	9	31.0%
3	6	20.7%
2	4	13.8%
不満足 1	0	0.0%
無記入	2	6.9%
合計	29	100.0%



C. 第2部について

	人数	構成比
満足 5	7	24.1%
4	9	31.0%
3	8	27.6%
2	0	0.0%
不満足 1	0	0.0%
無記入	5	17.2%
合計	29	100.0%



2. 本日の感想をお聞かせください。(22件)

- 弱者支援に対して、話題にもあがってこなくて残念。
- 少しではあるが、現地に行った感想を伝えることができたと思う。今後、自分が感じた問題点を踏まえて他の団体がアクションを起こしてほしいと思う。時間がもっとほしかった。
- こういう機会を作ったこと自体とてもよかった。状況は変化するので、また聞くのもいい。
- 被災者受入はそもそも来るのかどうかという段階なので、準備しづらい。
- ニーズ把握の為に、腰をおちつけて被災された人によりそうのが必要。
- 何かをしてあげたい方がたくさんいることが分かった。
- 愛知・岐阜での取り組みを知ることができてよかった。
- NPO・NGOの活動について、今まで関心を寄せておらず、知らないことばかりでした。私は、一般の者ですが、このような会に参加できてよかったです。多くの人を集めて、こういった話を広められるといいと思います。
- 最新の情報（現地、この地域）が得られてとても有意義でした。もっと多くの方に聞いてもらえると思うので、別の形での情報提供をお願いします。
- 最後のワークショップで様々な見方ができ、参加してよかった。
- いろいろな所属の人を交えて話し合えてよかった。
- 第1部のお話を聞く時間をもう少し長くして、第2部のワークは省略しても良いと思いました。
- ボランティア活動に参加したいと思いつつ、行動できていない人達を取り込むアイデアを募ってはいかがですか？
- ボランティアの窓口が、初めての者には分かりにくいように思います。
- 結局個人として何ができるか到達できなかったかなという感じが残ってしまった。ただ、問題意識は結構共通しているように感じたので、それなりに足並みを揃えられることができそうな気もする。
- 第1部はもっとプロジェクターを使うなどの工夫でもう少し面白くできたかも？ 第2部は

盛り上がりましたので、いろいろなお話を聞くことができてよかったです。

- 「自分は何ができる！！ ○○する」は？ 総評論家では意味がないのでは？
- いろいろなお話が聞けて勉強になりました。
- 現状は良く分かったが、具体的に今何ができるかまでは、たどり着かなかった。受け入れの今後の状況をみつつ、見通しを立てて計画し活動していきたい。
- 第2部はもう少し深めるための時間が欲しいと思いました。
- 発表、報告だけでなく、ワークショップがあったのが良かった。
- 第1部：愛知県の防災二大 NPO と「つなプロ」の現地活動報告をコンパクトにまとめただけなのが分かりやすかったです。第2部：自分の知識やネットワークがないので、具体的な案に落としたりできなかった。災害弱者のニーズがちゃんと上がってくるためには、日頃からのネットワーク作りがかなり重要。

3. 今後取り組みたいと考えていることはありますか、それはどのような取り組みですか。(17件)

- 中学生・高校生やそれ以上の子どもたち（教え子たち）と、受け入れた被災者の方々に関わるボランティアができるといいです。
- 名古屋で行える被災者支援を行いたい。
- 新しく、正しい情報収集を心がけたい。個人でやることに限度があるので、ボランティアニーズの呼びかけに関わり、長期的に取り組むたい。
- 自分なりのできる情報の情報集めなど。被害を受けられた方のお話を聞くなど。
- 学生団体として募金活動に取り組んでいるが、フリーマーケットも予定している（商品とするものを学生中心に集めている）。他にもさらに情報収集やイベントにも取り組んでいきたい。
- 現地でのボランティア活動の参加。
- 名古屋で被災者支援ができるような活動に参加したいです。
- 現地支援している人たちの生の声をいかに聞くかだと思っています。そして伝えていくこと。
- 市民活動センターとしてできることをさぐります。
- 一度被災地に行って現状を見て、ボランティアをしてみたい。県内に避難している被災者の方を支援していきたい。
- 一度現場に行ってボランティアをする！
- 復興と過疎化の問題を同時に解決するウルトラ C 的復興プログラムの実施。
- 災害発生時を想定し、それをネタにしたネットワークづくり。(いざという時の) 情報蓄積拠点をしておくこと。
- 障害者、高齢者支援についても考えてほしい。
- 地元でアクションしてみます。
- 被災者が県外へ避難することがあるなら・・・。被災者への情報提供他、展開の場づくりはいるな・・・。
- レスキューストックヤードの活動支援（募金集め等）、地元での活動（町づくりボランティアとの連携、市が提供可能な市営住宅の状況把握）。

4. あいち・なごや東北関東大震災ボランティア支援連絡会へ入会を希望される方は、
入会する団体名とメールアドレスをご記入ください。
 - ・4団体から、入会希望がありました。

5. あいち・なごや東北関東大震災ボランティア支援連絡会内にある、震災ボランティア募集関連のメールマガジンに登録を希望される方は、お名前とメールアドレスをご記入ください。
 - ・12名から、登録希望がありました。

以上